

Global Bootcamp in Kansai



INDEX

- 01 | コース概要
- 02 | プログラム構成
- 03 | スケジュール
- 04 | 対象者・応募要件
- 05 | 費用負担
- 06 | 選考プロセス・基準
- 07 | 応募方法
- 08 | 注意・免責事項
- 09 | 問合せ先

01 OUTLINE | コース概要

J-StarX Global Bootcamp Seriesについて

J-StarX Global Bootcamp Seriesは全国4か所（宮城県・東京都・京都府・福岡県）で実施する国内Bootcampで、各地域での開催を通じてグローバルを目指す日本のスタートアップ・起業家のマインドセット・スキルアップを目指すプログラムです。各地域の大学と連携し開催することで、より多くの起業家・学生起業家を目指す方に参加いただけるよう設計しています。

協力大学・開催地（開催時期順）

国内Bootcamp：

- ・in Kansai：京都府京都市 京都大学（11月・外部会場）
- ・in Kanto：東京都港区 東京科学大学（11月・キャンパス内）
- ・in Tohoku：宮城県仙台市 東北大学（11月・キャンパス内）
- ・in Kyushu：福岡県福岡市 九州大学（12月・外部会場）
 - ※居住地・所属等に関係なく、ご希望のBootcampにご応募いただけます。
 - ※各地20-30名程度の参加を想定
 - ※J-StarX Bootcamp Seriesへのお申込みは、お一人につき1回限りとなります。なお、お申込み時に第二希望も選択いただけます。申込フォームの該当欄をご確認ください。

海外現地プログラム：

- ・米国・バークレー（2027年2月中旬）
- ※全国4か所の国内Bootcamp参加者から選抜された20-30名程度が参加。



01 OUTLINE | コース概要



目的

日本のスタートアップを世界で戦えるレベルに引き上げるための育成プログラム。海外ビジネス・スタートアップの海外展開の基礎やマインドセット、ピッチの手法などを学び習得する。

1	ボーン・グローバルな起業家に必要な海外展開に向けたマインドセット
2	英語ピッチのブラッシュアップ
3	海外でビジネスを行う際のノウハウ習得

開催地

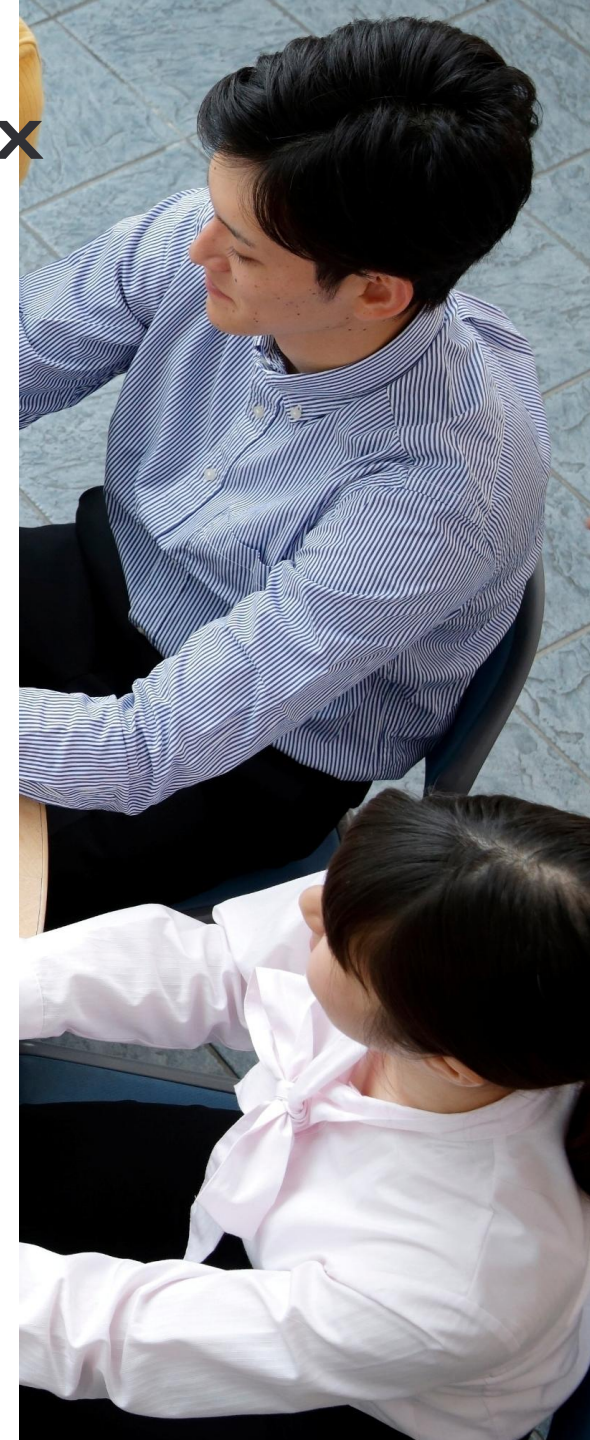
国内Bootcamp：京都府京都市（京都大学と協力・実施）

海外渡航（選抜者のみ）：米国・バークレー

主な対象

対象者	海外展開を視野に活動する起業前後の起業家で資金調達前であること 2026年4月1日時点で18歳以上であること（高校生は不可）
ステージ	起業前、シード・アーリー
マイルストーン分類	Explorer
分野	特に指定なし（優れた技術・ビジネスアイデアを幅広く対象）
留意事項	- 米国での事業展開や資金調達を検討していること - 海外現地プログラムは全国4か所の国内Bootcamp参加者から選抜

※渡航対象者等の応募条件の詳細は「04|対象者・応募要件」をご確認ください



02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 全体像

※プログラムの実施内容・形式等に変更になる可能性があります

※全日程、使用言語は英語となります



1 国内Bootcamp



5-Day Bootcamp (20-30名程度)

- 約5日間の集中プログラム（一部日程はハイブリッド開催）を実施し、講義・メンタリング・ピッチ練習を通じてスタートアップの基礎力を強化
- 専門家の指導やネットワーク提供により、渡航できる参加者を選抜して次のプログラム（現地滞在プログラム）へつなげる仕組み

2 海外渡航プログラム(米国)



セッション・メンタリング・ネット ワーキング (20-30名程度)

- 国内Bootcampに参加した方のうち、希望者を対象に審査を実施
- 米国・バークレーにて、約2週間の現地滞在を通じて本場のスタートアップ環境を体験し、マインドセットを行う
- 投資家・起業家との交流や実践的な講義を通じて、グローバル視点と事業成長力を強化する

*対象：全国4か所で実施するBootcampから選抜された20~30名程度（海外渡航プログラムに向けた選考あり）

1 国内Bootcamp

5 日間のBootcampを実施、講義およびワークショップを通じて事業検証や海外展開知識の向上を図る。希望者の中から、米国で実施する現地プログラムの参加者を選抜する。

定員 20-30名程度

日程 2026年11月4日(水)～11月8日(日)

概要

- Go-to-Market戦略、資金調達などスタートアップの基礎講義やピッチ練習を含むワークショップ
- 講義・ワークショップ例
 - スタートアップのプロダクト戦略・カスタマーディスカバリー（Deeptech分野など）
 - グローバル市場を前提とした事業成長の考え方
 - エレベーターピッチワークショップ

- ※ 使用言語：英語
- ※ 一部の日程はハイブリッド方式（対面・オンライン）での開催を予定。
- ※ プログラムの内容は変更となる場合がございます。予めご了承ください。
- ※ 日程等の詳細については採択者にご連絡いたします。

2 海外現地プログラム（米国）

米国・バークレーにおいて、約2週間の現地プログラムを実施。米国市場を前提とした事業成長・資金調達の講義、ピッチ等のワークショップ、企業・イノベーション拠点訪問、ネットワーキング等について実践的に学び、グローバル展開に向けた理解と視座の向上を図る。

定員 20-30名程度 ※審査で通過した参加者のみ

日程 2027年2月中旬 (米国・バークレー)

概要

- 講義およびワークショップの実施：スタートアップの基礎、ピッチ、資金調達、Go-to-Market 等のテーマをカバー
- SkyDeckのアドバイザー・メンターによるメンタリング
- バイエリアのエコシステムにおけるイノベーション拠点訪問、企業・パートナーとの交流、ネットワーキング等

※ 全国4か所の国内Bootcamp参加者から選抜された20-30名程度が参加。

※ 使用言語：英語



Berkeley SkyDeck

HP : [Berkeley SKYDECK](https://www.berkeley-skydeck.com/)

Berkeley SkyDeckは、カリフォルニア大学バークレー校発の世界有数の大学系アクセラレーターです。SkyDeckの使命は、地域と世界の両方で、起業家のエコシステムを開発・育成することです。カリフォルニア大学のグローバルなスタートアップアクセラレーター＆インキュベーターとして、科学技術的な知見・アイデアを持ち新たな市場に飛び込もうとするスタートアップを支援します。

02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 支援機関の紹介



★Berkeley SkyDeckが提携するメンター例

 A.K. Pradeep Founder/CEO MachineVantage	 Aaron Anderson Principal Impact VC	 Abby Kearns Executive Director Adnan	 Abhishek Gupta Director of Product KeepTruckin	 Abhishek Tripathi Director of Missions Operations, Space Sciences Lab University of California, Berkeley
 Alberto Acito Managing Director INNOVIT - Italian Innovation Hub	 Alberto Sangiovanni-Vincentelli Chair, Faculty Advisor Group EECS Professor, Co-founder, Cadence and Synopsys	 Alen Malaki Startup Advisor	 Alessandra Balduini Professor of Medicine Universita di Pavia	 Aleksander Kuczek Lecturer AGH University of Sciences and Technology
 Adam Rich Senior Consultant Chameleon Collective	 Adnan Asar Founder, CEO EngineTech.io	 Adrian Whitford Founder BioMed Strategy Partners	 Alan Chambless Advisor/Consultant	 Alec Randall Advisor Function Ventures

03 SCHEDULE | スケジュール



※1 必要に応じて面談を実施する可能性もございます。

定員

- 国内Bootcamp：20-30名程度
- 海外現地プログラム：全国4か所で実施するBootcampから選抜された20-30名程度

主な対象

対象者	海外展開を視野に活動する起業前後の起業家で資金調達前であること
ステージ	起業前、シード・アーリー
マイルストーン分類	Explorer
分野	特に指定なし（優れた技術・ビジネスアイデアを幅広く対象）
留意事項	- 米国での事業展開や資金調達を検討していること - 海外現地プログラムは全国4か所の国内Bootcamp参加者から選抜

応募要件

プログラム参加者は以下の全ての条件を満たすこと

- 2026年4月1日時点で18歳以上であること（高校生は不可）
 - 本プログラム全日程に参加可能であること
 - 起業前後の方（社会人、学生問わない）、または日本に活動拠点のある日系スタートアップに所属するCXOクラスもしくは海外事業責任者の方（国籍不問）。資金調達前であること。
 - 英語の提案資料/商談可能な英語力を有することを推奨
 - 潜在パートナーに提示するプロトタイプを有することを推奨
 - 過去のプログラム期間中・終了後のヒアリング・アンケート等に回答いただいていること。また、今後必ず協力いただけること。
 - 本プログラムが提供するサービス（オンラインメンタリング等）に参加するための設備・環境を準備可能な方
- ※ 本プログラムは経済産業省・ジェトロが連携して行うプロジェクトであり、随時、フォローアップアンケートや実施過程でのヒアリングを実施します

参加者による費用負担

- 国内移動費・宿泊費（右記の支給対象者以外）
- 海外での移動交通費、飲食費、通信費、VISA代、海外旅行保険費などのその他発生する費用
- その他「主催者JETROによる費用負担」以外のすべての費用

JETROによる費用負担（現物支給）

- 国内Bootcamp/現地滞在中のメンタリング・ワークショップ・イベント開催等の各種プログラム料
 - （対象者のみ）国内Bootcampの国内交通費（航空券または新幹線・特急券）・宿泊費
 - （対象者のみ）海外現地プログラム実施期間中の参加者1名分の航空券・宿泊費
- ※ 上記は全てJETROにて直接手配します。参加者に上記費用を支払うものではありません。
- ※ 国内Bootcamp参加に際し、国内在住者の方で、交通・宿泊手配が必要な地域にお住まいの方はJETROが費用負担、手配いたします。現住所を確認のうえJETROが手配可否を判断し、別途ご連絡いたします。
- ※ 海外現地プログラムにおいて、JETRO指定の航空券・ホテルにて渡航する場合は、JETROが航空券・宿泊手配を行います。参加者には航空券・宿泊費の負担は発生しません。
- ※ JETROが手配した航空券・ホテルをキャンセルされる場合は、キャンセル料が発生しますのでご注意ください。
- ※ 自己負担で別のフライト・ホテル等を手配いただくことも可能ですが、プログラム実施場所やスケジュールを十分にご確認のうえ、ご自身で手配をお願いいたします。



※1 面談審査（オンライン）は対象者のみ、日程は対象者へ後日連絡します。

※2 全国4か所で実施するBootcampから選抜された20-30名程度

選考基準

- JETROが実施するその他のプログラムの参加状況、申込内容、海外展開の目的や状態を踏まえて、参加意義が認められること ※次ページに詳細
- メンターならびにJETROがサポート可能であること
- 本プログラムの参加によって、スケールアップが見込まれること
- 技術主導であり、製品、技術、サービスアイデアの新規性や競争優位性があること
- バリュープロポジションが明確であること
- ビジネスモデルの収益性が高く、持続的な成長が見込めること
- 市場需要を証明するトラクションがあること
- 海外展開に適したチーム構成であること
- パートナーと連携・協力するための方法、条件が明確であること

選考基準：適切なコース選定

■プログラム選定の考え方

各プログラムでは、参加企業が最大限の成果を得られるよう、**事業ステージと目的に応じた適切なコース選定**を選考基準の一つとしています。

海外展開に向けた課題やニーズは企業ごとに異なるため、**自社が「今、何を達成したいのか」から逆算したコース選択**を推奨します。

主な参加目的例

- ・ 海外市場におけるPMF検証
- ・ Go-to-Market戦略の精緻化
- ・ 初期トラクションの獲得
- ・ 海外ネットワークの構築

目的が明確でないまま複数のプログラムに参加することは、時間やリソースの分散につながる可能性があります。スタートアップにとって最も重要なリソースである「時間」を有効に活用するため、コース選定の趣旨をご理解のうえご応募ください。

■ 応募前の相談推奨

JETRO Startupチームは、事業ステージや目指す方向性に応じた**最適なコース選定の相談**を受け付けています。

- ・ 今年度、他のアクセラレーションプログラムに採択されている方
 - ・ 適切なコース選択に迷っている方
- いずれの場合も、応募前にお気軽にご相談ください

マイルストーンタイプ	参加目的	参加条件想定
Explorer(探索)	アイデア段階での方向性検証・市場理解	MVP未満、海外展開意欲あり
Validator(検証)	PoC/MVP段階での市場検証・ユーザーヒアリング	プロダクトあり、仮説検証段階
Scaler(成長)	顧客・投資家獲得、海外展開実行	プロダクト一定成熟、海外進出予定
Connector(特化)	投資家・パートナー連携重視	目的特化(資金調達、提携など)

応募フォーム

2026年10月4日(日) 23:59 (JST) 一次締切

2026年10月9日(金) 昼12:00 (JST) 二次締切

※1次募集にて応募された方を優先的に審査いたします。

■ご応募に関する注意事項

- ・ 締切後のご応募は、理由の如何を問わず受け付けいたしません
- ・ 締切直前はアクセス集中により応募できない場合がありますので、余裕をもってご応募ください
- ・ 提出後のピッチ内容の修正・差し替えは一切できません

■応募フローについて

- ・ 別途、ピッチデッキ資料（英語）の提出が必要です（形式・方法等は次ページ以降参照）
- ・ 応募内容について、審査を行い、採択可否の通知を行います
- ・ 渡航前審査は書類審査とあわせて面談審査（オンライン）も実施いたします
- ・ 審査結果に対する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください
- ・ 国内プログラム参加者は同意書、海外渡航選抜者は誓約書とパスポートの写真が掲載されたページのコピーが必要となるため、お手元にご用意ください。詳細は選抜者に別途ご案内いたします

英語ピッチデッキ資料作成にあたっての留意点

以下の留意点が守られていない場合は、審査対象外となる可能性がありますので、ご注意ください

■ 英語ピッチデッキ資料作成の留意点

- 右欄に示す記載内容を含む形でご作成ください
- 表紙は不要、最大6ページでご作成ください
- ファイルは原則PowerPointで作成し、PDF形式に変換してご提出ください（ファイルサイズは**3MB以下**）
- ファイル名は「**コース名_企業名_名前.pdf**」としてください（名前の部分にはご自身の名前をご記載ください）
- 最終提出締切 **2026年10月9日(金) 昼12:00 (JST)**

※締切後のご提出は、理由の如何を問わず受け付けいたしません。

■ 英語ピッチデッキ資料に記載する内容

プロトタイプについて以下の4項目を必須項目としてスライドに記載してください。また、ご自身のお名前を1ページ目左上にご記載ください

1. 解決したい社会課題・その解決策の提示
2. プロトタイプやビジネスアイデアの概要・技術（写真や図、文章を用いて）
3. 事業の拡大戦略
4. プロトタイプやビジネスアイデアにおけるアピールポイント・強み

※資料は**英語**でご作成ください

※スライドのデザインは問いません

※ 原則PowerPointで作成し、PDF形式に変換ください

※申し込みフォームでピッチ資料を提出できない場合は以下送付先に提出してください。

メールの件名は「Bootcamp in Kansai_ピッチデッキ提出_名前」とし、本文にもご自身の名前をご記載ください。

※締切後のご提出は、理由の如何を問わず受け付けいたしません

【送付先】

ジェトロ スタートアップ課 担当：田口、大田 J-StarX@jetro.go.jp

1. 本プログラムの参加費用支援は、原則1社1名までとなります
2. 必要に応じて、現地交渉先との面談などにも、メンターおよびジェトロ職員が同行する可能性があります。また、帰国後の成果把握、進捗確認への協力をお願いします。
3. 本プログラムの選考通過後は、ジェトロ事業の紹介、成果報告のための外部公開をする場合がありますので、ご了承ください。（公開内容は事前に確認を行います）
4. JETROが実施するその他のプログラムの参加状況、申込内容、海外展開の目的や状態を踏まえて、参加意義が認められること ※P.14参照

免責事項

[J-StarX 利用規約・免責事項](#)をよくお読みの上、応募をお願いします

キャンセル規定

如何なる理由においても、渡航日程決定後のキャンセルは認められません

航空券・宿泊費等についてキャンセル料、もしくは変更料がジェトロに発生する場合は自社にて負担いただきます

キャンセル料発生日：正確な期限は後日参加者にアナウンスします

09 CONTACT | お問い合わせ



コース名 J-StarX Global Bootcamp in Kansai

実施機関 ジェトロ イノベーション部／スタートアップ課

担当者 井上・田口・大田

お問い合わせ [問い合わせフォーム](#)

